

## 研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者<sup>※</sup>の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。ただし、お申し出をいただいた時点で、すでに学会発表や論文などで研究結果が公表されている場合には、個別のデータを削除したり、発表済みの内容を取り消したりすることが難しい場合があります。あらかじめご了承ください。

<研究課題名> 結核性髄膜炎における臨床経過、転帰に関する後方視的観察研究
<研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部内科学系神経内科学分野（附属板橋病院脳神経内科） 中嶋秀人
<研究期間> 機関の長の初回許可日 ～ 令和 9 （西暦 2027 ）年 3 月 31 日
<対象となる方> 1984年1月1日から2024年12月31日までの間に、日本大学医学部附属板橋病院脳神経内科において中枢神経から結核菌が証明され結核性髄膜炎と診断され、治療を受けられた方。
<研究の目的> 結核性髄膜炎は、結核菌によって引き起こされる、結核の中で最も重篤な病型です。本研究では、当院で治療を受けられた患者さんの臨床背景や検査結果、画像所見、治療経過を調査し、どのような要因が転帰不良（治療後の経過）に関連しているかを明らかにすることを目的としています。
<研究の方法> 過去の診療録（カルテ）から必要な情報を抽出し、統計学的な解析を行う「後ろ向き観察研究」です。本研究のために新たな検査や費用の負担が発生することはありません。
<研究に用いる試料・情報の項目> 年齢、性別、既往歴（持病）、国籍、症状（意識状態、神経の麻痺など）、検査結果（血液、髄液、画像）、治療・経過（使用した薬剤、治療期間、退院時の状態など）
<研究を実施する機関組織> 日本大学医学部内科学系神経内科学分野
<お問い合わせ窓口> 東京都板橋区大谷口上町 30-1 日本大学医学部内科学系神経内科学分野 秋本高義 03-3972-8111（内線 2602）

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方